

もりやま 市議会だより

ともに考えよう 守山の未来



2025
11/1

No.179



わたSHIGA輝く国スポ サッカー競技

Contents

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| ● 議長・副議長・監査委員の就任..... 2 | ● 特別委員会報告 7～10 |
| ● 委員会・会派の構成 2 | ● 市政を問う 個人質問 11～18 |
| ● 9月定例会議の概要..... 3 | ● 審議結果一覧 19 |
| ● 常任委員会報告 4～6 | ● 議会活動報告・次回会議等開催予定 19 |

田中 尚仁 議長



市議：3期目
会派：守政会
副議長、総務常任委員会委員長、文教福祉常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任。
二町町

福井 寿美子 副議長



市議：3期目
会派：ネットワーク未来
副議長、子育て支援対策特別委員会委員長、議会運営委員会副委員長、環境生活都市経済常任委員会副委員長などを歴任。
守山二丁目

渡邊 邦男 監査委員



市議：3期目
会派：守政会
議長、副議長、環境生活都市経済常任委員会委員長、議会改革・広報広聴特別委員会副委員長などを歴任。
水保町

議長就任挨拶

守山市議会議長 田中 尚仁

令和7年9月定例会会議におきまして、議員各位のご推挙により第53代議長に就任いたしました。身に余る光栄であると共に、これまで私をお支えいただいた皆様に感謝申し上げます。議会が適切に機能するよう努めるとともに、市議会を代表する立場であることを常に意識し、自分自身を律してこの職責を全うする所存でございます。待機児童対策や物価高への対策、福祉・教育の充実、産業の振興、災害に対する備えなど、目の前に山積する課題に向き合いながらも、将来を見据えた健全な財政運営も必要です。議会が二代表制の一翼として行政への監視機能をはじめ、しっかりと役割を果たし、守山市がより良い未来に向かって進めるよう全力で取り組む覚悟です。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻そしご協力をお願い申し上げます。

委員会・会派の構成(10月2日～)

常任委員会等

総務常任委員会

○総合政策部、総務部、会計管理者議会、選挙管理、監査・公平委員会所管に関する事
(委員長) 西村弘樹
(副委員長) 藤原浩美
(委員) 藤木 猛、小牧一美、新野富美夫、田中尚仁、川本航平、北野裕也、上田佐和、榎本花菜恵

文教福祉常任委員会

○健康福祉部、こども家庭部、福祉事務所、市民病院、教育委員会所管に関する事
(委員長) 森 貴尉
(副委員長) 松永恵美子
(委員) 高田正司、新野富美夫、福井寿美子、今江恒夫、田中 均、川本佳子、二上勝友、上田佐和

環境生活都市経済常任委員会

○環境生活部、建設部、都市経済部、上下水道事業所、農業委員会所管に関する事
(委員長) 筈井昌彦
(副委員長) 田中 均
(委員) 渡邊邦男、今江恒夫、藤原浩美、松永恵美子、川本佳子、二上勝友、北野裕也、榎本花菜恵

議会運営委員会

○議会運営に関する事
(委員長) 高田正司
(副委員長) 西村弘樹
(委員) 小牧一美、新野富美夫、松永恵美子、榎本花菜恵

特別委員会

子育て支援対策特別委員会

○待機児童対策、児童の放課後の居場所づくり等に関する事
(委員長) 小牧一美
(副委員長) 榎本花菜恵
(委員) 森 貴尉、今江恒夫、二上勝友、上田佐和

まちづくり対策特別委員会

○守山駅東口、西口、駅周辺等のまちづくりに関する事
(委員長) 川本航平
(副委員長) 新野富美夫
(委員) 筈井昌彦、渡邊邦男、福井寿美子、藤原浩美

議会改革・広報広聴特別委員会

○市民に開かれた議会の推進等に関する事
(委員長) 藤木 猛
(副委員長) 北野裕也
(委員) 高田正司、西村弘樹、田中尚仁、田中 均、松永恵美子、川本佳子

組會議会

湖南広域行政組會議会

(組會議員) 藤木 猛、高田正司、森 貴尉、新野富美夫

守山野洲行政事務組會議会

(組會議員) 川本航平、松永恵美子、上田佐和

その他の委員会

市議会だより編集委員会

○市議会だよりの編集に関する事
(委員長) 川本航平
(副委員長) 川本佳子
(委員) 今江恒夫、田中 均、松永恵美子、榎本花菜恵

会派の状況

守政会(8人)

会長 新野 富美夫
副会長 筈井 昌彦
幹事長 森 貴尉
政調会長 西村 弘樹
会計 松永 恵美子
会 員 高田 正司
会 員 渡邊 邦男
会 員 田中 尚仁

日本共産党議員団(3人)

会長 小牧 一美
幹事長 藤原 浩美
会 計 川本 佳子

ネットワーク未来(2人)

会長・会計 福井 寿美子
副会長 榎本 花菜恵

公明党

田中 均

参政党

北野 裕也

日本保守党

今江 恒夫

無所属

藤木 猛

無所属

川本 航平

無所属

上田 佐和

無所属

二上 勝友

※会派は2名以上で結成。
※無所属議員で政党に所属する議員は、政党名を名乗ることもできる。



定例月会議報告

9月
定例月会議

決算案件 9 件、予算案件 6 件、条例案件 5 件、
人事案件 2 件、諮問案件 2 件、その他案件 1 件の
計25件を可決等しました。
主な議案の概要は、次のとおりです。

可決

一般会計補正予算(第5号)歳入歳出補正額 5億32万円

主な補正概要

- 介護職員就職支援事業費補助金等の補正 150万円
- 都市基盤の整備に係る費用の補正
 - ・市道舗装修繕および改良費、交通安全施設整備費、通学路安全対策費の増額 1億8,115万円
 - ・河川管理、改良費の増額 3,065万円
 - ・都市計画街路(大門野尻線)整備費の増額 9,886万円
- 守山小学校用地購入事業 7,017万円
民間所有地を賃貸借してきた守山小学校敷地の一部を購入する。

主な物価高騰対策事業

- 家庭用および中小企業等再エネ・省エネ設備等導入促進補助金の増額 1,500万円
- 農業者等への物価高騰対策 2,638万円
- 学校給食の食材料費の一部を負担 3,700万円

可決

守山市都市公園条例の一部を改正する条例案

環境学習都市宣言記念公園に令和8年度供用開始予定の少年サッカー場と多目的グラウンドの利用料などを定めるため、必要な改正をするもの。

- 供用時間
午前6時～午後5時(3月、4月および9月については午後6時まで、5月から8月までは午後7時まで)
- 休園日
月曜日(休日は除く)、休日の翌日、年末年始
- 利用料(1時間あたり)

	土曜日、日曜日、休日	その他の日
少年サッカー場	310円	210円
多目的グラウンド	450円	300円



常任委員会報告

総務常任委員会

委員会協議会

公共施設等の使用料・手数料の見直しについて

本市では4年ごとに使用料・手数料の見直しを行っており、受益者負担の適正化と物価高騰による施設の修繕等の維持管理経費の増大や、県内他市の状況を踏まえ、来年4月の改定に向けての説明を受け、議論しました。

改定額の算定方法 現行料金×改定率＝新料金

改定率は現行料金の1.5倍(市民活動の活性化促進や施設の利用促進が目的の場合は1.2倍)を上限として改定します。

市民活動の促進を目的とする施設

- ・公民館および地区会館等
- ・生涯学習・教育研究センター(エルセンター)
- ・図書館施設
- ・市民交流センター
- ・もりやまエコパーク交流拠点施設の直営管理室

施設の利用促進を目的とする施設

- ・大庄屋諏訪家屋敷
- ・歴史文化まちづくり館
(守山宿 町家 うの家)
- ・近江妙蓮公園妙蓮庵
- ・美崎公園(パークセンター)

公共施設への太陽光発電設備等の設置について

今年度、PPA方式(※)による公共施設への太陽光発電設備・蓄電池の設置にあたり、スケジュール等について、報告を受けました。

※発電事業者が企業・自治体等が保有する施設の屋根等を借りて太陽光発電設備を設置し、企業・自治体等は発電した電気をその事業者から購入する仕組み。

【事業者】 オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

【設置施設】 守山小学校、吉身小学校、河西小学校、守山南中学校、もりやまエコパーク交流拠点施設

【電気料金】 27.12円/kwh(設置予定施設の現在の料金は33.56円/kwhであり、6.44円/kwhの削減)

【CO₂削減見込み量】 124.27t-CO₂

議員からの
意見

浸水等の水害被害を想定し、蓄電池の設置場所を決定すること。

市役所駐車場の有料化について

4月から市役所利用者以外の駐車を有料化したことについて、利用状況等の報告を受けました。これまでのような混雑は改善され適切な運用が図られている。

	4月	5月	6月	7月
無 料	23,841台	21,638台	23,935台	31,213台
有 料	1,107台	1,268台	1,260台	1,564台
平日11時台平均利用率	59%	63%	69%	72%

議員からの
意見

・駐車料金の割引券の配布場所をわかりやすくしてほしい。

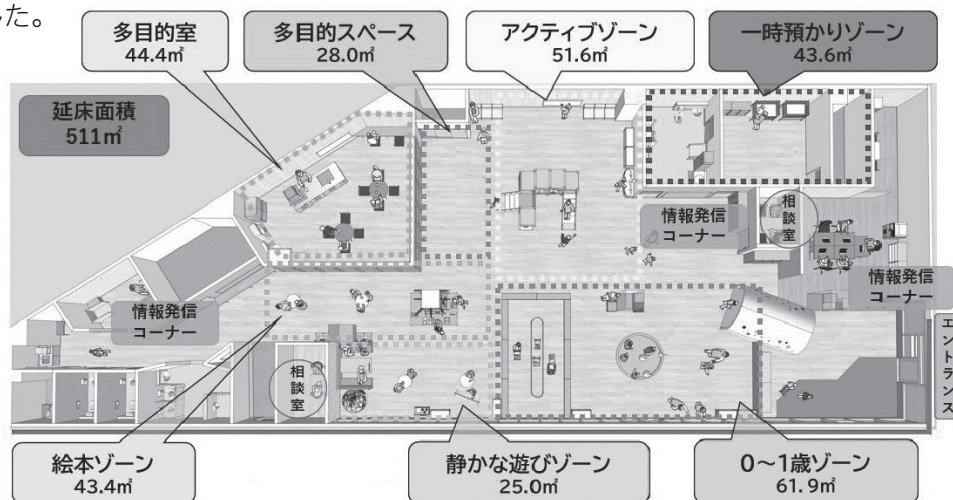
・市役所の休日に近隣で開催されるイベントでの駐車料の減免を検討するべき。

文教福祉常任委員会

委員会協議会

守山市地域子育て支援拠点施設の運営について

11月下旬にオープンするフレンドタウン守山の2階に整備する子育て支援拠点施設の事業概要の説明を受け、議論しました。



愛称は
237件の
応募から
決定！

テーマ：“気軽に立ち寄り「交流・相談・息抜き・学べる」子育て広場”

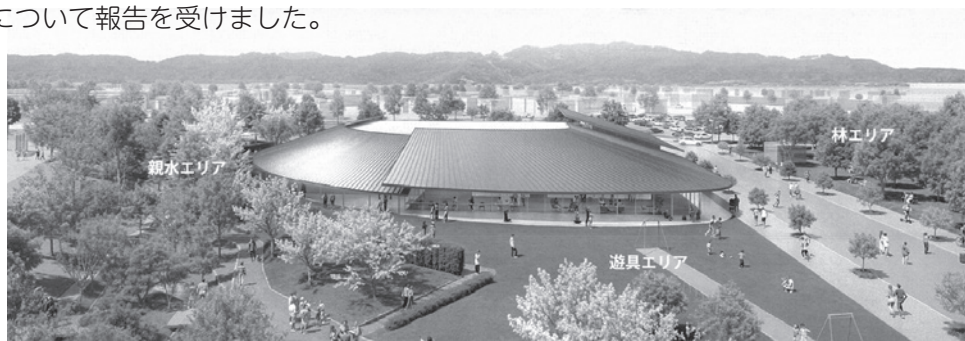
愛称：mamocco(読み方：まもっこ)

議員からの
意見

多目的室・多目的スペースの開放時は、安全に利用できるように工夫が必要。

小中学校集約プール整備事業について

公募型プロポーザル方式で設計業者の選定を行い、8月29日付で契約締結をされました。審査の結果や今後の予定について報告を受けました。



※あくまでイメージであり、整備内容の詳細は今後検討を行い決定します。

設計業者：株式会社佐藤総合計画 関西オフィス

今後の予定

実施時期	実施内容
令和7年9月～令和8年9月	基本・実施設計
令和8年12月～令和10年3月	建設工事
令和10年5月	供用開始予定



環境生活都市経済常任委員会

雨水幹線管路の調査費の補正 410万円

埼玉県八潮市での下水道管路の破損による道路陥没事故を受け、事故の未然防止を目的とした国の要請に基づき調査を行うもの。

委員会協議会

ほたるの森資料館建替えにかかる基本計画の検討状況について

老朽化に伴うほたるの森資料館の建替えにかかる基本計画(整備方針、機能、整備規模など)の検討状況について説明を受け、議論しました。

資料館の規模等の想定

(単位:㎡)

施設名	現 行	新資料館	備考
事務室	12	25	職員4人分のフリーアドレス書棚、給湯室整備
飼育室	12	60	土間コンクリート 飼育水槽17槽整備 ガラス張りで見える
研究室	26.4		
展示室	44	50	パネル展示 図書コーナー デジタルサイネージ お土産コーナー
学習室		40	長机15~20人分、椅子35席程度 展示室と可動間仕切りで区切る 読書スペースとして開放 大型スクリーン整備
トイレ	—	6	来館者・職員兼用
更衣室	—	4	6人分ロッカー
廊下	18	44	
合計	118.4	229	

諸室の配置(案)

飼育研究室		事務室		
		給湯室	更衣室	トイレ
学習室		展示室		

●建物全体の現状と課題

- 資料館の諸室が手狭であり、床や屋外テラスの腐食が進んでいる。
- 鳩の森公園内の「ほたる研究室」も老朽化し、資料館と離れていることから連携が取りづらい。

↓ 整備方針

建替えを行う方針とし、維持管理面から、新たな資料館に研究室の機能を集約することを検討

議員からの意見

- ユニバーサルデザインの視点を重視した施設整備は必須である。
- 工事による生態系への影響が心配。ホテルが自生できる環境を整備すべきである。
- 一時ほぼ絶滅した守山のホテルが、市民の保護活動や河川環境の改善により、復活した歴史を継承していけるような展示、事業展開を望む。



特別委員会報告

子育て支援対策特別委員会

こども家庭センターの取組状況等について

令和6年4月に設置されたこども家庭センターでは、母子保健分野と児童福祉分野の連携がさらに強化され、課題解決に向けた一体的支援が行われています。さらなる相談体制の充実に向け、議論しました。

こどもなんでも相談

子育ての悩みやこどもからの相談を受け、相談者と一緒に解決方法を考え、適切な支援機関につなげる。

母子保健分野の取組

ネウボラ面接(母子健康手帳交付時の面談)

妊婦に対し、保健師や助産師などが面談し、妊娠期間中の体調や家族のサポート・困りごとなどについて聞き取りを行い適切なフォローをする。



児童福祉分野の取組

子育て世帯訪問支援事業

家事・育児の不安や負担を抱える家庭に対して、訪問支援員が家事や子育てを支援し、家庭や養育環境を整え、虐待リスクの軽減を図る。

議員からの意見

子育ての悩みや不安を抱える方には寄り添うことが大切である。

これまでの取り組みについて

当委員会では、市の子育て支援策をより良いものにするために、次の3つの柱で議論を進めてきました。10月からは委員が入れ替わることから、2年間の議論の総括を行いました。

待機児童対策について

令和5年4月に82人の待機児童が発生したことから、早期解消に向けて、新たな受け皿の整備や保育士ケアの施策について議論を重ねた。引き続き、待機児童の早期解消に向けて、議論が必要である。

放課後児童クラブについて

児童にとって安心・安全に過ごせる放課後の居場所づくりについて検討を行った。放課後児童クラブのニーズの増加が見込まれることから、学校施設を活用し、児童クラブを利用しない児童も含めた放課後児童の居場所づくりについて、議論が必要である。

発達支援にかかる施策について

教育、福祉、保健、医療、就労など各分野の施策の推進や専門機関が連携し、発達支援に関する計画的な支援等が行われるよう、議論を重ねた。

令和6年2月に「守山市発達支援システム基本方針2021」の中間見直しにあたり、ライフステージごとの取り組みについて議論を行った。

まちづくり対策特別委員会

当委員会では守山駅周辺におけるまちづくりについて議論を進めてきました。10月からは委員が入れ替わることから、2年間の議論の総括を行いました。

守山駅東口のあり方検討について

株式会社村田製作所の誘致をきっかけとして、駅東口の役割や人の流れ等が大きく変化することから、将来的な東口のあり方について議論を重ね、6月に「守山駅東口再整備基本計画」が策定された。

基本計画を踏まえ、整備手法や事業スキーム、地権者協議、ロータリー等の詳細検討等、今後事業化に向けた取り組みを推進するために、引き続き、議論が必要である。

守山駅西口の渋滞対策について

降雨時の通勤時間帯には慢性的渋滞が発生しており、対策を議論してきた。短期的対策として中央横断歩道の撤去や市営駐車場の形状変更等が行われることとなった。

短期的対策の効果を見極めつつ、今後、駅利用者の増加を見据えた西口ロータリー全体のあり方検討が必要である。

東口整備の内容も踏まえた長期的な対策について引き続き、議論が必要である。

議会改革・広報広聴特別委員会

2年間の取り組みの成果・課題を整理し、10月から委員が入れ替わることから、委員会への申し送り事項を議論しました。

主な申し送り事項

政策立案能力・調査能力の強化

全議員が精度の高い視察報告書を作成・閲覧できる体制を検討する。

特別委員会の在り方についての調査研究を引き続き行う。

大学等と連携した法制度などの専門的相談体制の整備活用

過去の実績の共有やアンケートの実施により、テーマ検討、大学選定を議論する。

災害・感染症等が発生した場合の体制づくり

全議員がオンライン委員会に対応できるよう、定期的に模擬委員会を実施する。

情報公開の推進

委員会のライブ中継は、課題を踏まえて慎重に議論を進める。

市民参加の促進

中高生や市民と行政課題をテーマに議論する新たな場を設ける。

議会基本条例の検証

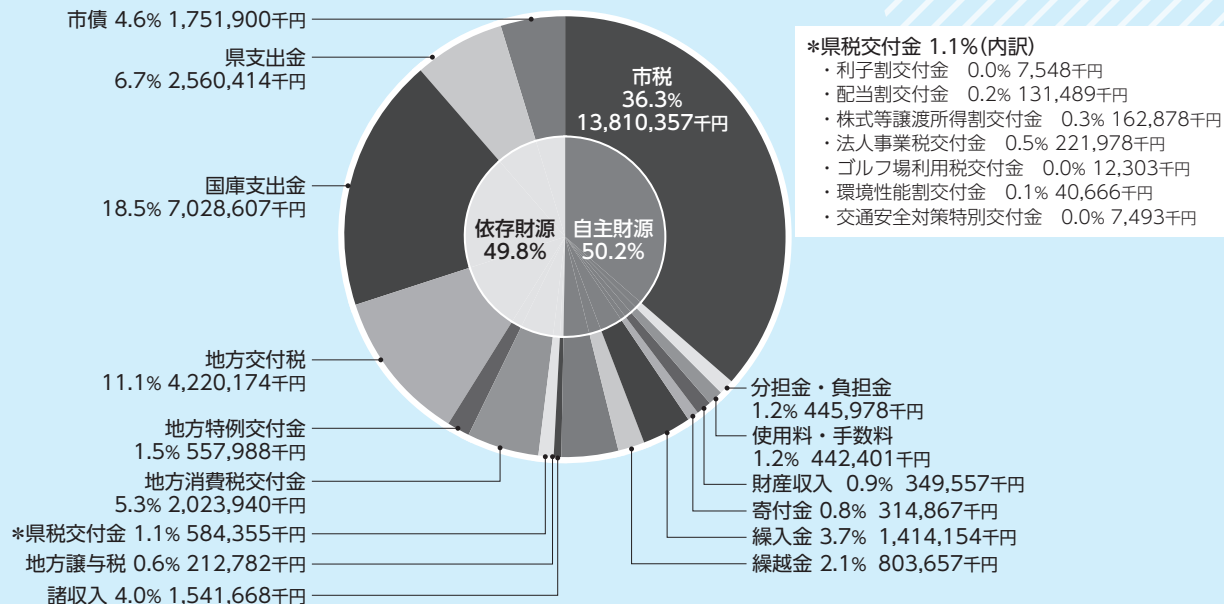
10月以降早々に検証を開始する。



決算特別委員会

令和6年度の主要事業について各部局から説明があり、委員は、事業の成果や予算が適正かつ正確に使われたかどうかなどの質疑や意見を述べ、一般会計、特別会計等の決算を審議しました。

一般会計 〈歳入〉総額 380億6,279万9千円



前年度と比較すると**9,600万円の減**となりました。

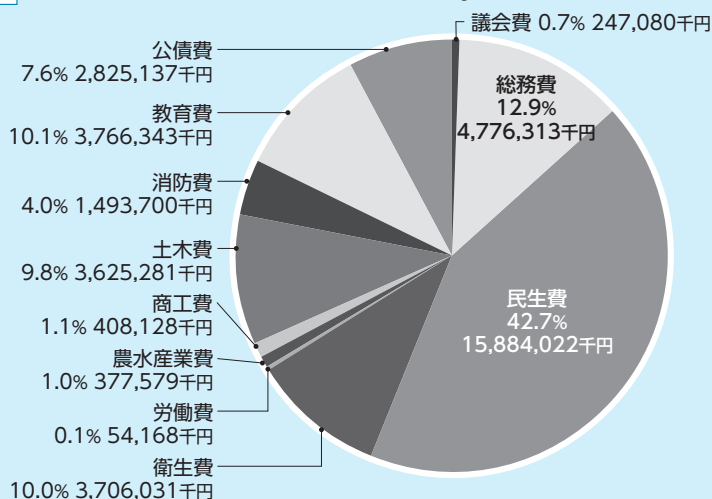
【主な減要因】

- 市 税**…個人市民税の定額減税などによる減収
- 繰入金**…新庁舎整備事業の減少による公共施設整備基金繰入金の減少など
- 繰越金**…前年度の繰越事業の減少
- 市 債**…普通建設事業の減少による市債発行額の減少、臨時財政対策債の発行額の減少

【主な増要因】

- 地方特定交付金**…個人市民税の定額減税の減収分の補填による増加
- 地方交付税**…普通交付税の増加(臨時財政対策債の振替分の減少)
- 国庫支出金**…物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、児童手当負担金などの増加
- 財産収入**…市営住宅岡・中ノ庄団地などの土地売却による増加

一般会計 〈歳出〉総額 371億6,378万2千円



前年度と比較すると**1億9,136万円の減**となりました。

目的別支出の増減と主な要因は次の通りです。

- | | | | |
|----------------------|--|----------------------|---|
| 総務費 減少 | 新庁舎整備事業の減少 | 土木費 増加 | もりやまエコパーク内スケートボード場等整備や道路整備、既存民間建築物耐震化促進事業 |
| 民生費 増加 | 低所得者支援、定額減税補足給付金事業、障害福祉事業の利用者の増加、保育士確保等の事業 | 消防費 増加 | 北消防署出張所建替事業 |
| 労働費 減少 | 守山野洲市民交流プラザ移転関連事業の終了 | 教育費 減少 | 北部図書館機能・コミュニティ機能整備や河西小学校体育館長寿命化改修などの事業終了 |
| 商工費 減少 | 旧都賀山荘等の土砂除去工事の終了 | | |

総合政策部

- ・ふるさと納税は、引き続き魅力のある返礼品の充実に努めつつ、企業には更なるシティブロモーションに努めてほしい。
- ・空き家活用補助金や豊かな市民活動のまち応援事業補助金等の交付団体には、現状把握だけにとどまらず、寄り添った対応をすべきである。

総務部

- ・事務ミスの防止のためのしくみづくりはできているのか。複数人によるチェック体制や防止策など、体制構築が必要である。

環境生活部

- ・自主防災の補助メニューについて、現在製造されていないものもあり、現状に即した改訂をすべき。
- ・消防団員の減少について、機能別消防団員の受け入れなども検討するべき。

健康福祉部

- ・生活保護の医療扶助費が前年度より大きく増加している。重篤な状況に陥らないような健康増進の取組が必要である。

こども家庭部

- ・学童に通所していない児童の放課後や夏休み等

の居場所確保については、玉津・中洲小学校区で検討中の事業の課題と進捗の共有を望む。

- ・各種施策の推進には教育委員会との連携が不可欠であり、今後も連携が重要である。

建設部

- ・河川愛護作業の運搬車両借上助成金は上限が4台のため、環境センターとの往復が自治会の負担となっている。負担軽減に向けた検討を望む。
- ・市営住宅の家賃等滞納者については、福祉部局と連携し、困窮状況を把握した上で生活再建を支援しつつ、滞納解消に努めてほしい。

都市経済部

- ・仕事の相談窓口を若者以外にも対象を広げてほしい。
- ・駅前のまちづくりについては、東口、西口、駅舎の改修を含めた計画策定が必要である。

教育委員会事務局

- ・大規模改修に伴う市民ホール休館中の文化活動について、活動を継続できるよう、途絶えさせない対応を望む。
- ・伊勢遺跡を物部小学校以外の学校授業でも活用してもらえるように連携を図ってほしい。

令和6年度決算を1か月の世帯収入が50万円とした場合



(単位：千円)

【家庭の場合】

(単位：円)

		R6	R5
歳入	市税	13,810,357	14,357,046
	地方交付税等	7,599,239	6,119,907
	国県支出金	9,589,021	8,713,324
	市債	1,751,900	2,796,500
	繰入金	1,414,154	1,994,779
	繰越金	803,657	1,583,573
	その他収入	3,094,471	2,593,670
	計	38,062,799	38,158,799
歳出	人件費	6,184,504	5,586,771
	扶助費	11,037,037	9,401,221
	公債費	2,805,429	2,580,958
	物件費その他	5,806,301	6,009,308
	補助費等	3,606,767	3,946,365
	繰出金、その他	2,522,999	2,431,793
	積立金	462,371	347,166
	投資的経費	4,738,374	7,051,560
計		37,163,782	37,355,142
繰越金		899,017	803,657

		R6	R5
収入	給料	181,000	188,000
	仕送り	226,000	194,000
	借金	23,000	37,000
	貯金取崩し	19,000	26,000
	前月節約を頑張った金額	10,000	21,000
	給料以外の収入	41,000	34,000
	計	500,000	500,000
支出	食費	81,000	73,000
	家族の医療費、保険料	145,000	123,000
	住宅ローン	37,000	34,000
	光熱費、日用品等雑貨	76,000	79,000
	習い事、税金等	48,000	52,000
	子どもへの仕送り	33,000	32,000
	貯金	6,000	4,000
	家のリフォーム、増改築	62,000	92,000
計		488,000	489,000
翌月へのへそくり		12,000	11,000

特別会計

(単位：千円)

	歳入額	前年度比	歳出額	前年度比
国民健康保険特別会計	6,679,972	99.1%	6,641,967	98.9%
土地取得特別会計	68,470	96.7%	63,470	96.4%
育英奨学事業特別会計	21,811	110.0%	18,522	105.7%
介護保険特別会計	6,018,378	103.3%	5,924,144	103.0%
(保険事業・サービス事業勘定)	27,875	76.8%	27,875	76.8%
後期高齢者医療事業特別会計	1,222,693	114.1%	1,221,160	114.2%
合 計	14,039,199	102.0%	13,897,138	101.8%

令和7年 守山市議会
9月定例会会議 質疑・質問一覧

市政を問う

令和7年
9月16日、17日

個人質問

個人質問の順番は、発言通告書が提出された順番です。【 】内は、答弁者です。

質問順番 (掲載頁)	質問者	質問事項
1 (P12)	西村 弘樹 【分割方式】	1 県道片岡栗東線第3工区の今後の対応について【建設部長】 2 本市の上下水道事業の今後の在り方について【上下水道事業所長】
2 (P12)	田中 均 【一問一答方式】	1 温暖化対策について【環境生活部長】【健康福祉部理事】【教育部長】 2 RSワクチン接種の助成について【健康福祉部長】
3 (P13)	新野 富美夫 【一問一答方式】	1 本市の墓地行政について【環境生活部理事】
4 (P13)	松永 恵美子 【総括方式】	1 地域の理解・支えあいを高めて訪問時の駐車場確保の支援を【環境生活部理事】
5 (P14)	今江 恒夫 【総括方式】	1 市街化調整区域における空き家の発生抑制について【市長】 2 外国人労働者における市民税の未納問題について【総務部長】
6 (P14)	小牧 一美 【一問一答方式】	1 戦後80年、平和・人権・核兵器廃絶の施策について【市長】 2 PTAの課題と対応について【教育長】 3 「こども誰でも通園制度」について【こども家庭部長】 4 市民の気持ちに寄り添った市役所に【総務部長】
7 (P15)	上田 佐和 【総括方式】	1 産科誘致の現状と展望について【健康福祉部長】
8 (P15)	川本 佳子 【一問一答方式】	1 社会教育の中核を担う公民館の充実方策について【環境生活部理事】【教育部長】 2 地域公共交通の充実について【市長】 3 近江バラス株式会社安定型産業廃棄物処分場建設事業について【環境生活部長】
9 (P16)	榎本 花菜恵 【一問一答方式】	1 スキマバイトのよりよい活用と労働者の権利保護について【都市経済部長】
10 (P16)	福井 寿美子 【総括方式】	1 守山市待機児童対策における認可保育所、認定こども園(大規模園)と地域型保育所の格差について【こども家庭部長】
11 (P17)	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 守山市民ホール大規模改修について【市長】【教育長】
12 (P17)	田中 尚仁 【分割方式】	1 公立小中学校の長期休暇について【教育長】 2 開庁時間変更後の検証について【総務部長】 3 消火栓ボックスの盗難予防対策について【環境生活部理事】
13 (P18)	藤原 浩美 【一問一答方式】	1 この夏の酷暑と物価高騰から市民を守る経済支援策を【市長】 2 マイナンバーカードによる市民や医療機関への負担軽減を【環境生活部理事】【健康福祉部長】 3 人権の視点での生理用品の設置について【教育長】【総合政策部長】
14 (P18)	北野 裕也 【一問一答方式】	1 守山市奨学金制度について【市長】【教育部長】 2 河西学区、笠原産業用地地区計画におけるGSユアサ進出3年計画延期について【都市経済部長】 3 太陽光パネル設置面積と守山市面積の比較、30年後の廃棄量および処分リスクについて【市長】【環境生活部長】



守政会
西村 弘樹(にしむら ひろき)

県道片岡栗東線第3工区の今後の対応について 本市の上下水道事業の今後の在り方について



問 県道片岡栗東線渋滞のボトルネックとなっている跨線橋の拡幅工事(北側2車線)に伴う側道の在り方について、近隣企業の要望・課題、近隣住民の安心確保、小中学生の通学路の安全確保など、さまざまな課題が山積し、早期対応が求められるが今後の考え方について伺う。

答 跨線橋の工事着手時から、車両の通行経路は、北側の

側道から進入し、橋桁の下をUターンして、コープ守山側の側道(幅員4m)へ通り抜ける一方通行へ変更になります。現在、コープ守山側の側道は車両通行止めとなっており、今後、近隣企業をはじめ、地元自治会等と、子どもたちの安全を最優先に、通学路の変更についても協議します。

問 全国各地で発生している上下水道管の破損や漏水事故を受け、管路の更新整備を前倒しで発注する必要があると考えるが、いかがか。漏水事故を未然に発見するための人工衛星を活用した漏水調査の導入についても見解を伺う。また、収益低下に伴う料金改

定について見解を伺う。

答 管路整備の前倒し発注については、第2次守山市水道ビジョンに基づき、事業の緊急性や経営状況等を鑑みて検討します。人工衛星を活用した漏水調査の導入は、現在、県および県内各市町で進めている水道の広域化連携の中で、新技術の導入も視野に入れて調査・検討します。料金改定についてはビジョンの見直しを進める中で、増額改定が必要と判断される状況になった際には、議会と協議します。



公明党
田中 均(たなか ひとし)

“温暖化対策”の取り組みは十分だろうか



問 地球温暖化により今夏も記録的な猛暑が続いた。本市の温暖化対策について伺う。

答 第3次環境基本計画に基づき、令和6年度から脱炭素化に向けて、補助金による家庭や中小企業等への省エネ家電・機器の導入促進や、「わ」で輝く自治会応援報償事業に脱炭素メニューを新設し、市民による脱炭素に向けた取り組みの推進など、カーボン

ニュートラルの実現を目指した取り組みを進めます。

問 高齢者や生活弱者への温暖化対策支援に「エアコン設置・更新」の助成制度を新設できないか。

答 本市は家庭用の再エネ・省エネ設備等導入促進補助金により広く市民に支援を行っているため、現時点では考えていません。

問 日本では、食品ロスが年間464万トン発生している。また、可燃ごみとして焼却することで温室効果ガスの排出や焼却後の灰の埋め立て等による環境負荷が考えられる。本市の食品ロス対策について伺う。

答 隔年で実施しているごみの組成分析によると、令和5年度の家から出される焼却ごみの「食べ残し」、「手つかず食品」、「過剰に除去した可食部分」を合わせた食品ロスの割合は概ね14%です。こども食堂やフードバンク実施機関と連携し、余剰食品や未使用食品を生活困窮者等へ提供するほか、ごみの減量化の取り組みとして、フードドライブ事業を実施しています。啓発広報誌「ごみNOW」の発行や、自治会や各種団体への出前講座、地域環境推進把握研修会を通して、食品ロスの実態把握や削減に向け市民への周知啓発に努めます。



本市の墓地行政について課題の認識を問う

問 市内の共同墓地の管理は、多くの課題があるが、現状の認識を問う。

答 市内には、43か所の共同墓地があり、共同墓地管理組合等では、煩雑な事務、墓地の空き区画の除草、墓地の荒廃、無縁墓の増加といった問題が顕在化してきています。組合等からは墓じまいに関する相談が増加していると聞き及んでおり、市の窓口にも同様の相談が増えています。従来通りの共同墓地の管理運営が難しくなっており、縁故者においても墓地の維持管理を負担に感じている方が増えていることを認識しています。

問 組合等が整理されている墓石簿・墓石台帳の効率的なマニュアル化の必要性について問う。

答 組合等からは、墓地の詳細な実態把握が困難となってきたことや、墓じまいに係る行政手続きが分かりにくいと聞き及んでおり、重くのしかかる事務の負担について、一定の支援が必要と考えています。行政手続きを含む、管理運営に関する標準的な手順書を作成し、配布する等、寄り添った対応に努めます。

問 無縁墓が増加する傾向と聞いている、墓石の撤去、引き取り手のない遺骨の処置など、市の一定の支援が必要と考えるが



守政会
新野 富美夫(しんの ふみお)

いかがか。

答 無縁墓が一定数存在することは認識しているが、無縁墓の数や縁故者の所在等、詳細な状況まで把握できていないため、まずは市内の状況を調査したいと考えています。遺骨の処置については、既存の補助金を活用した集合墓の整備を促進します。



地域の理解・支えあいを高めて訪問時の駐車場確保の支援を！

問 介護保険事業に限らず、自宅を訪問するサービス事業者が、訪問時の駐車場確保に苦労している。他市では、訪問先に駐車場がない時に、企業等の駐車場を使用することができるよう、地元企業や個人商店に募集をかけて、積極的に協力体制を構築している事例がある。地域支えあい活動の一環として、地域で理解し支え合える関係性を築き、環境を整える支援が必要と考える。まずは、地区会館や自治会館、集会所などの駐車場を訪問事業者が使用できるように、行政が積極的に働きかけてはいかがか。

答 本市では今年度に、「地域活動支援の充実」を重点項目に掲げ、行政と市民が一緒に工夫し、「守山に住んでいて良かった」と実感できる支え合いのまちづくりを推進しています。子育てや介護など、支援が必要な方の訪問時における地区会館等の駐車場使用について、各地区会館・公民館は、従来から施設利用者の使用を優先しつつ、駐車場使用を認めていることから、引き続き、必要に応じてご利用いただければと考えています。

自治会館や集会所については、原則として自治会員の方が優先使用されるものですが、自治会と事



守政会
松永 恵美子(まつなが えみこ)

業者の話し合いの上、一時的な駐車が認められている場合もあると認識しています。今後、さらに地域で支援を必要とされる方の増加が見込まれることから、事業者等から申し出があった場合には、自治会において柔軟に対応していただけるように働きかけます。



日本保守党
今江 恒夫(いまえ つねお)

市街化調整区域における空き家の発生抑制について 外国人労働者における個人市民税の未納問題について



問 令和5年10月に住宅・土地統計調査が実施され、住宅数6,502万戸に対して、空き家数900万戸であり、全国的に空き家の問題が課題となり、同年12月に「空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が施行された。空き家を取り巻く法整備や取り組みが進められているが、市街化調整区域では、相続放棄された物件や相続人が決まら

ず自治会が困っていると聞く。高齢者世帯や単身高齢者世帯が増える中、さまざまな視点からの対策が必要であり、空き家に関する部署を一本化して取り組むことが望ましいと考えるがいかがか。

答 一本化については課題であると考えており、今後、空き家の増加が想定される中、住宅状況のレベルに応じた空き家対策の総合的推進とともに、ワンストップ窓口の設置等、相談いただく方に分かりやすい体制となるよう検討します。



問 市民税は、1月1日が賦課期日で、その時点での住所の有無により納税義務が確定するため、外国人労働者が、賦課期日後に納税をすることなく出国するケースが全国的な課題となっていると聞く。このようなケースの本市の対応について伺う。

答 外国人労働者の多くは、給与支払者によって納期未到来額が一括して徴収され、未納とならないよう協力いただいています。現在、総務省において実態把握がされており、国の動向を注視し、本市で出来る対策について調査・研究します。



日本共産党議員団
小牧 一美(こまき かずみ)

差別と分断が広がった参院選人権尊重のまちづくりを



問 夏の参院選挙で外国人への差別をあおり、差別と分断が広がった。民主主義と人権を踏みにじる行為として厳しく非難されるもの。戦後80年、多様性と共生を認め、人権尊重のまちづくりを推進することが、改めて大事だと考えるがいかがか。

答 分断や排外、統制強化の予先が、気が付いた時には対象外であったはずの自分に向けら

れていた、という歴史の教訓に学ばなければなりません。多様性を認め合い、自分と違う意見も尊重し、丁寧に議論しながら物事を進めること。それが、日本を無謀な戦争へと突入させた過ちを二度と繰り返さないことにつながると考えます。

問 PTAへの加入による負担や役員の負担を軽減する必要がある。PTAは基本的に全員加入を保護者をお願いしてはどうか。思い切った改革が必要ではないか。

答 多くの方に、趣旨に賛同して加入していただきたいと考えています。PTAが組織改革や見直しを進められるよう、必要

な助言を行い、改革を支援します。

問 開庁時間短縮に不満の声を未だに聞く。せめて電話はつなぐなど、柔軟な対応はできないか。市民が活動を行いやすく、気軽に訪れることができる新庁舎となっているか検証が必要ではないか。

答 新庁舎への移行による過渡期であり、サービスの低下を招かないよう、市民に寄り添った対応をします。来庁者の声をお聞きする中、必要に応じた改善を図ります。

その他の質問

・こども誰でも通園制度について



安心して出産できるまちをめざして — 産科誘致の取り組み —

問 令和2年に市内唯一の産科
医院が閉院し、市内で出産
できる環境はゼロ。妊婦は市外へ
の通院を余儀なくされている。令
和元年から補助制度を設けて産科
誘致を進めているが、まだ成果は
出ていない。これまで、具体的に
どのような働きかけや交渉をして
いたのか。また、並行的な取り組
みとして、大学病院や近隣自治体
との連携、さらには助産院や地域
の助産師との協働などの考えはあ
るか、所見を伺う。

答 滋賀医大や金融機関、開設
支援を行っている医療商社
等に対し、産婦人科医院開設の補
助制度の周知やヒアリングを行い、

開設の意向を有する医師の情報収
集に努めていますが、誘致には
至っていません。今年度は補助制
度の検証時期ですので、見直しを
図り、誘致に努めます。助産師の
人材確保については、県の保健医
療計画等に基づいた取り組みが進
められており、県の求めに応じて
必要な連携を図ります。

問 補助金だけではなく、産婦
人科医院の候補地として提
供できる市有地を確保しておく等、
もう一步踏み込んだ取り組みはで
きないか。今後の意気込みを伺う。

答 立地に関しては医師の意向
もあるので、要望があった
場合には、どのような対応ができ



無所属
上田 佐和(うえだ さわ)

るか庁内で検討します。抜本的な
解決方法はありませんが、さまざ
まなところから知恵をいただき、
引き続き誘致に努めます。



公民館と公共交通の充実を 野洲川最上流地域の安定型 産業廃棄物最終処分場建設について市民へ情報提供すべき

公民館の充実を

問 公民館の充実は持続可能な
まちづくりの重要な課題。
正規職員の増員と各会館に社会教
育主事を配置し、社会教育を促進
する体制を強化すべき。

答 教育委員会事務局内の専門
的知見を有する社会教育統
括員と、各公民館の地域づくり推
進員とが連携を図り、担当者会議
などを通して指導や助言を行って
います。

公共交通の充実を

問 岡山市の地域公共交通「岡
山モデル」は、徹底した利
用者目線で、利便性向上と利用者

増加のための施策や、運転手不足
解消のための免許取得支援等
を行っている。本市にも活かさないか。

答 「無料乗車デイ」等の施策も
検討し、路線バスの継続的
な利用につなげていきたいと考
えています。運転手不足解消は、県
やバス事業者と連携を図り、本市
にとって効果的な施策を検討します。

甲賀市の安定型産業廃棄物最終 処分場建設計画について

問 野洲川の上流地域に計画
されている安定型産業廃棄
物最終処分場建設について、下流
域住民へ情報提供をすべき。市は
いつ、どのような説明を受け、意



日本共産党議員団
川本 佳子(かわもと よしこ)

見を提出したのか。事業者に市民
説明会を行うよう求めるべき。

答 6月20日に事業の説明会
に関する広報依頼は受けま
したが、事業内容の詳細な説明は
受けていません。今後、事業者に
よる説明会、住民からの意見書に
対する対応が適正に行われるか、
状況を注視します。



ネットワーク未来
榎本 花菜恵(ますもと かなえ)

スキマバイトのよりよい活用を願って



問 市は6月27日に守山商工会議所および株式会社タイミーと「地域の人材不足解消に向けた連携協定」を締結した。株式会社タイミーは、アプリでスキマバイトのサービスを提供している会社である。スキマバイトという働き方は事業者の人員不足に対応し、柔軟な働き方を提供する一方、トラブルや就労の安定性への課題なども生じると考えられるが、協

定の締結に至った考えを伺う。

答 市内企業の抱えている課題として人材確保があげられる中、課題解決の手法のひとつとして協定を検討してきました。喫緊の人材不足に対応する短期的な活用のみでなく、タイミーのスキームを通じて事業者と働き手が出会い、長期雇用につながるきっかけとなるなど、双方にとってメリットが大きいと認識しています。

問 単なるタイミーの利用推進ではなく、長期利用につながるように取り組むのか。

答 守山商工会議所主催で、タイミーの事業者向けセミナーを実施しており、今後も年に

複数回の開催を検討しています。引き続き長期雇用につながるような取り組みを行います。

問 連携事項の「潜在求職者・就労困難者の支援に関すること」について、タイミーの制度では、支援が難しいと考えるがいかがか。

答 経験者に限定した求人が多数見受けられ、潜在求職者や就労困難者がタイミー上でマッチングすることは容易ではありません。障害の種類や程度によってはタイミーの活用が難しいことも想定されます。支援の在り方については、引き続き協議を深め、検討します。



ネットワーク未来
福井 寿美子(ふくい すみこ)

守山市で働く全ての保育士にもりやま手当を！



問 令和6年度から、保育士の確保と定着化を目的に「もりやま手当」を実施しているが、なぜ地域型保育所のみを対象外としているのか。公定価格が高いからという理由では根拠として脆弱ではないか、見解を伺う。

答 保育士不足による待機児童発生 of 早期解消対策として、既存の加算事業をもりやま手当として拡充しました。地域型保育所

では、必要な保育士が確保できている一方で、大規模園の保育士不足は深刻であり、待機児童発生 of 大きな要因であることから、大規模園の保育士確保に注力しています。公定価格については、大規模園と地域型の制度の違いの一例として説明したもので、もりやま手当の支給理由ではありません。

問 補助的業務を担う職員配置を可能とする保育体制強化事業費補助金は、国の補助制度であり、令和5年度の改正により地域型保育所も対象となった。近隣市では地域型保育所への拡充をしているが、なぜ本市では拡充しないのか、見解を伺う。

答 財源に限りがある中で、まずは待機児童の解消に向けた支援策に対して、重点的に予算を措置しており、現時点では地域型保育所への拡充は考えていません。

問 大規模園と地域型保育所の格差は明らかであり、全ての保育士に対する確保と定着化に向けた見直しが必要ではないか。

答 もりやま手当等の見直しは考えていません。奨学金の返還支援や保育料の半額補助等の実施など、現場の保育士に寄り添いながら、保育の質の更なる向上に取り組めます。



守山市民ホールの大規模改修について

問 市民ホールは昭和61年に開館してから、音楽や講演等の文化芸術に触れる場、式典や各種発表の場として親しまれてきた一方で、老朽化が進み、この度の大規模改修にあたって、市民ホールの目指すべき将来像と基本理念をまとめられた。市民ホールのこれまでの歩みをふまえて、未来に向けた思いと財政面について伺う。

答 1,300席の響き豊かな大ホールを持つ市民ホールが建設されたのは、文化の香り高いまちづくりを目指した先人の皆さまの思いの現れです。今回の改修によって、これまでの文化振興の拠

点としての役割に加え、新たな文化的体験を生み、未来へつなぐ市民交流の拠点として、これまで以上に愛される施設となることを目指します。財政面においては総事業費を67億円以内とするともに、国庫補助金等の財源確保に努めます。

問 提出された事業提案書について、評価の高い音響環境を継承する大ホールや小ホール、多様な演出に応える舞台空間、快適で心地よく使いやすい客席環境、開放的で心地よいラウンジ、まちと施設をつなぐ開かれた屋外広場、駐車や駐輪スペース、動線計画について現段階での考えを伺う。



守政会
筈井 昌彦 (はずい まさひこ)

答 大ホールは天井を補強することで豊かな響きを維持し、客席通路を再検討することで席数を維持しつつ、視認性や快適性を向上させます。小ホールも天井高を上げ、空間を広げることで、音響性能を高めます。ワークショップなどにより市民の意見をお聞きするなか、末永く愛される市民ホールを実現します。



公立小中学校の長期休暇の現状 消火栓ボックスの盗難事件をうけて

問 現在、一部中学校で登校日を夏休みの終盤8月下旬に設定し、実質的には夏休みの短縮が行われていると聞くと、夏休みを含め小中学校の長期休暇の現状について伺う。

答 中学校3年生については、卒業式が3月上旬にあり、授業日数が他学年と比べて少ないため、各中学校長の判断により8月下旬に数日間登校日を設定しています。今年度は、県立高校の入試が1週間以上早まるため、全ての中学校において登校日をさらに増やしました。なお、全小中学校において、年度始めの児童生徒の受け入れ準備をより丁寧に行うた

め、来年度から春休みを1日増やし、一方で授業日数を確保するために冬休みを1日短縮することを協議しています。

問 先般、市内の消火栓ボックスから放水に使う筒先が盗難に遭うという事件が発生した。この盗難事件を受けて、防犯対策は実施しているのか。また、対策費用で自治会に過度な負担が生じない方策を考えているのか。

答 全国各地で、同様の事件が発生しており、防災と防犯の両面からの対策が必要と認識しています。悪意を持った者に犯行を思いとどませる手法、例えば、盗難防止用ベルの設置等が有用な



守政会
田中 尚仁 (たなか ひさと)

手段だと考えており、他市の事例も参考に検討します。また、盗難対策に係る整備費用について、自治会が消火栓器具等を購入する際に活用いただいている補助金のメニューに加えることも検討します。





日本共産党議員団
藤原 浩美(ふじわら ひろみ)

近年の夏の酷暑と物価高騰から市民を守る 経済支援策を



問 近年の物価高騰と夏の酷暑で市民の暮らしは深刻である。エアコンの購入や買い換え、電気代等の経済支援をすべきではないか。水道料金の減免や市内商品券など、市民への広い経済支援や、中小事業者に一律の補助金制度を設けてはどうか。

答 5月に家庭用再エネ・省エネ設備等導入補助金を新設しています。電気、ガス料金は7

月から9月にかけて国が支援をしています。学校園の給食費や福祉施設の食材費高騰分等、優先順位の高いものから支援を実施し、中小事業者には人材確保等の支援をしています。

問 マイナポイント付与から5年、多くの方が電子証明書の更新を迎え、医療機関の窓口では期限切れ等のトラブルが発生している。後期高齢者医療被保険者だけでなく国民健康保険被保険者も、全員に資格確認書を発行すべきではないか。

答 4月より、マイナンバーカード手続窓口を拡充し、速野・中洲支所でも手続を開始

しています。医療DX推進のため、国民健康保険被保険者全員への資格確認書の発行は考えていません。

問 女性だけが生理用ナプキンの常備が必要であり、経済的負担を強いられている。人権の視点から、公共施設や学校のトイレに生理用ナプキンを設置すべきと考えるがいかがか。

答 生理用品へ適切にアクセスできる環境が整備されていることは女性を尊重することの一つと考えます。公共施設等への設置は、他の自治体の動向を注視します。学校では保健室に常備し、個別支援に努めます。



参政党
北野 裕也(きたの ひろや)

守山市の奨学金を、もっと市内の学生に 届けて！



問 本市の育英奨学金制度について、令和4年度に返還免除型奨学金を創設した際の申請者は23名、貸与型も5名にとどまる。令和6年度当初予算では奨学金貸与額が減少し、前年度比、約20%減の2,030万円に縮小している。これは奨学金制度を必要とする学生に届いていないからではないか。心理的に、「親に迷惑をかけたくない」、「借金は恥ずかしい」、といっ

た考えから利用を躊躇する学生もいると聞く。奨学金制度は、認知度向上、手続きの簡素化、情報発信の改善、心理的負担の軽減が必要である。必要な人に確実に制度が届く支援体制の拡充が必要と考えるがいかがか。

答 必要とされる方にしっかりと制度を伝えることは重要と考えています。案内チラシも、令和6年度からより分かりやすい内容に改めました。引き続き制度の周知を行います。

問 滞納があると申請できない自治体が多い中、貝塚市の奨学金制度では、「徴収猶予中」、「分割納付中」でも利用可能です。

滞納がある世帯には、納税相談の案内をされている。経済的困窮で市民税が納められない世帯であっても、奨学金の門戸を閉ざさない配慮である。本市も、このような配慮が必要ではないか。

答 親の事情によって、子どもの将来が絶たれてはいけな



9月定例月会議 審議結果一覧

全会一致で可決等された議案

決算 5件	認定第3号	令和6年度守山市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第4号	令和6年度守山市育英奨学事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第7号	令和6年度守山市水道事業会計決算の認定について
	認定第8号	令和6年度守山市下水道事業会計決算の認定について
	認定第9号	令和6年度守山市病院事業会計決算の認定について
予算4件	議第46号	令和7年度守山市一般会計補正予算(第4号)
	議第47号	令和7年度守山市一般会計補正予算(第5号)
	議第49号	令和7年度守山市下水道事業会計補正予算(第1号)
	議第50号	令和7年度守山市介護保険特別会計補正予算(第1号)
条例 5件	議第52号	守山市の議会議員および長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案
	議第53号	守山市都市公園条例の一部を改正する条例案
	議第54号	守山市消防団分団車庫詰所の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案
	議第55号	守山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案
	議第56号	守山市水道事業給水条例および守山市下水道条例の一部を改正する条例案
人事 2件	議第57号	守山市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
	議第59号	守山市監査委員の選任につき同意を求めることについて
諮問 2件	諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
その他 1件	議第58号	契約の変更につき議決を求めることについて

賛否が分かれた議案

賛否が分かれた議案		議決結果	①					②		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩				
			新野 富美夫	菅井 昌彦	森 貴樹	西村 弘樹	松永 恵美子	高田 正司	渡邊 邦男	田中 尚仁	小牧 一美	藤原 浩美	川本 佳子	福井 寿美子	榎本 花菜恵	田中 均	北野 裕也	今江 恒夫	藤木 猛	川本 航平	上田 佐和
認定第1号	令和6年度守山市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	令和6年度守山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和6年度守山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和6年度守山市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号	令和7年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	令和7年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	—	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	—	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×
意見書第11号	OTC類似薬の保険適応除外の中止を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	—	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書第12号	ガザ地区の人道危機悪化を受け、パレスチナ国家承認を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	—	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○

① 守政会 ② 日本共産党議員団 ③ ネットワーク未来 ④ 公明党 ⑤ 参政党 ⑥ 日本保守党 ⑦～⑩ 無所属
○…賛成 ×…反対 議長は表決に加わらないため「—」と表示しています。

議会活動報告(7～10月)

7月 8日(火)	市議会だより編集委員会	17日(水)	本会議(中日)
8月21日(木)	議会運営委員会	18日(木)	総務常任委員会、市議会だより編集委員会
22日(金)	子育て支援対策特別委員会	19日(金)	文教福祉常任委員会
25日(月)	まちづくり対策特別委員会	22日(月)	環境生活都市経済常任委員会
26日(火)	議会改革・広報広聴特別委員会	24日(水)	決算特別委員会
9月 1日(月)	本会議(初日)、総務常任委員会、文教福祉常任委員会、環境生活都市経済常任委員会、決算特別委員会、市議会だより編集委員会	25日(木)	決算特別委員会
		10月2日(木)	議会運営委員会、本会議(最終日)、市議会だより編集委員会、全員協議会
	16日(火)	10日(金)	市議会だより編集委員会

次回定例月会議等の開催予定

※開会時間は原則午前9時30分です。

11月20日(木)	議会運営委員会 ※非公開	11日(木)	本会議(中日)
21日(金)	子育て支援対策特別委員会	12日(金)	総務常任委員会
25日(火)	まちづくり対策特別委員会	15日(月)	文教福祉常任委員会
26日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会	16日(火)	環境生活都市経済常任委員会
28日(金)	本会議(初日)	18日(木)	本会議(最終日)
12月10日(水)	本会議(中日)		

まの トピックス Topics



第26回全国女性消防操法大会 出場激励会

滋賀県を代表して大会に出場される守山サンレディース分団の激励会が、9月26日に開催されました。激励会では、操法披露も行われ、厳しい訓練に励む団員たちの真剣な姿から、日頃の努力と団結力の強さが伝わりました。議長からは、「隊長を先頭に、要員・団員の皆さんがー丸となって、その勇姿をお見せいただきますこと、そして、どうか怪我なく、大会当日を迎えられますことをご祈念申し上げます。」との激励の言葉が贈られました。

市議会傍聴のご案内とインターネット中継

次回定例会議の予定は19頁に掲載しています。
(日程は変更になる場合もあります)
お問い合わせは議会事務局へ。

TEL : 077-582-1151

守山市議会中継



守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

3,810件

(令和7年7月1日～9月30日)

アプリで
見よう!

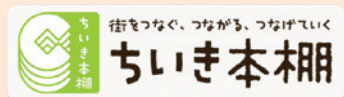
もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます!

App Store

Google play



「マチイロ」アプリを
インストール



「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

編集後記

1年ぶりに市議会だよりの編集を担当しました。情報化が進み、世の中には本当に多くのニュースや話題があふれています。関心のないことには、なかなか目を向けにくい時代ですね。そうしたなかで、市議会や市役所の仕事をどのように伝えるか、編集委員で頭をひねっています。今月号では、令和6年度の決算を審議した「9月定例会議」の内容を中心に紹介しています。よろしければ、ぜひページをめくってご覧ください。

市議会だより編集委員長 川本 航平